

平成30年9月13日定例教授会議事抄録

出席者

榊屋所長

青山, 板倉, 黒田, 佐藤, 菅, 高橋, 高見澤, 長澤, 名和, 平勢, 松田, 真鍋, 安富の各教授

秋葉, 池亀, 上原, 額定其芳, 藏本, 鍾, 馬場, 古井, 森本, 米野の各准教授

海外渡航者

小寺, 園田, 中島の各教授

議事に先立ち、4月1日付け採用教員から挨拶があった。

議事

7月19日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

通知事項

1. 教員等の公募 なし
2. 各種研究助成等の募集について 資料P5のとおり7件

報告事項

3. 所長報告

榊屋所長より、以下の会議等について報告があった。

1) 科所長会議(9月4日)

- ① 東京大学山上会館規則の全部改正及び東京大学山上会館の使用等に関する内規の制定

資料P8～16に基づき、東京大学山上会館規則の全部改正及び東京大学山上会館の使用等に関する内規の制定について報告があった。

- ② 平成30年度若手研究者育成支援制度(東京大学卓越研究員)

平成30年度若手研究者育成支援制度(東京大学卓越研究員)について報告があり、これに関連して本日、審議事項があるとの説明があった。

- ③ 平成30年度東京大学学術成果刊行助成の審査結果

資料P17～20に基づき、平成30年度東京大学学術成果刊行助成の審査結果について報告があった。

- ④ 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第4期)の対象資料に係る調査の実施

資料P21～22に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第4期)の対象資料に係る調査の実施について報告があり、詳しくは別途、図書委員会から報告願うとの説明があった。

- ⑤ 平成30年度東京大学稷門賞

資料P 2 3～2 5に基づき、平成 30 年度東京大学稷門賞について、受賞者の紹介および授賞式等の開催案内があった。

⑥ シンポジウム「宇佐美圭司《きずな》から出発して」

資料P 2 6～2 7に基づき、シンポジウム「宇佐美圭司《きずな》から出発して」の開催について、案内があった。

⑦ 東京大学公開講座

資料P 2 8～3 1に基づき、東京大学公開講座について、第 127 回の実施報告および第 128 回の実施案について報告があった。

⑧ 平成 30 年度「東大の研究室をのぞいてみよう！～多様な学生を東大に～」プログラムの実施

資料P 3 2～3 6に基づき、平成 30 年度「東大の研究室をのぞいてみよう！～多様な学生を東大に～」プログラムの実施について説明があった。

⑨ 国における給与制度等の動向

資料P 3 7～4 1に基づき、国における給与制度等の動向について報告があった。

⑩ 第 12 回東京大学学生発明コンテスト

生産技術研究所が主催する第 12 回東京大学学生発明コンテストについて案内があり、学生に周知願いたいとの要請があった。

2) 未来社会協創推進本部（9月4日）

資料P 4 2に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

3) 拡大入試監理委員会（9月11日）

資料P 4 3～4 4に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

4) 科所長会議（9月11日）

第 3 回全学ハラスメント防止研修会の開催

資料P 4 6に基づき、第 3 回全学ハラスメント防止研修会の開催予定について報告があり、詳しくは別途、環境安全委員会から報告願うとの説明があった。

5) 予算委員会（9月11日）

資料P 4 7に基づき、同会議での議事概要について報告があった。

6) 第 7 7 回創立記念パーティーについて

本年度は創立記念パーティーを 11 月 22 日（木）の教授会開催日の夕刻に開催する旨報告があった。

7) 教員の海外渡航について（報告）

資料P 4 8～5 0に基づき、一部記述修正し、11 件を承認した旨報告があった。

8) 委員等・非常勤講師の応嘱について

資料P 5 1～5 3のとおり委員等 6 件、非常勤講師等 1 件を承認した旨報告があった。

9) 寄附金の受け入れについて

資料P 5 4のとおり 1 件を承認した旨報告があった。

10) 平成 30 年度若手研究者の自立支援及び雇用安定化支援について

東文研より蔵本准教授を推薦することとした旨報告があった。

11) その他

教授会資料のペーパーレス化について、全学会議もペーパーレス化が進んでいること、また東文研内でも約3年にわたり印刷資料と並行で試行を重ね、支障なく運用できると思われることから、次回より完全実施に移行する旨報告があり、各自で資料閲覧用端末を持参するよう要請があった。

4. 各委員会報告

1) インフラ委員会

平勢委員長代理より、

① 平成31年度に外壁調査を実施するとの報告があった。

② 平成31年度に実施する外壁調査と時期を合わせ、資料P55～56に基づき、窓枠の改修計画について説明があり、工事作業に必要な扉から窓までの動線および窓回りの作業スペースの確保に協力願いたいとの要請があった。なお、作業スペース確保のための荷物の退避場所は確保する予定であるとの説明があった。

③ 地下の防水扉に防犯用ドアノブカバーを取り付けることを検討しているとの説明があった。

2) 財務委員会

松田委員長より、平成31年度第2次配分に係る要求書作成について、準備を進めていくので協力願いたいとの依頼があった。

3) 研究企画委員会

青山委員長より、資料P57に基づき、平成31年度以降の刊行予定について説明があり、希望者は申し出ていただきたいとの依頼があった。

藏本委員より、本日14時から開催される上原准教授の定例研究会について、案内があった。

4) 情報・広報委員会

高橋委員長より、

① 資料P58に基づき、玄関ホールの使用予定について報告があった。

② 資料P59～60に基づき、オープンキャンパスの実施結果および来所者数について報告があった。

③ 東京大学と東洋文化研究所のロゴが入ったレターヘッドのデザインが決まったとの報告があり、利用する際はいんどらねっとよりダウンロードできる旨の説明があった。

④ 10月22日(土)に開催予定の第18回公開講座について、ポスター・チラシを作成中であり、完成したら配付するとの説明があった。

5) 図書委員会

森本委員長代理より、

① 図書行政商議会報告として、資料P21～22に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備(第4期)の対象資料に係る調査の実施について説明があり、調査へ協力願いたいとの依頼があった。

② アジア研究図書館運営委員会報告として、資料P62～63に基づき、2020年4月の開館に向けて拋出する書籍のアンケートを実施するとの説明があり、協力願

いたいとの依頼があった。

③参考図書・基本図書の推薦について、積極的に推薦いただきたいとの依頼があった。

6) 東洋学研究情報センター委員会

平勢委員長より、資料P 6 4に基づき、センターの運営内規を見直しているとの説明があった。これを受け梶屋所長より、担当案件が増える所内委員会があるので、センター以外の運営についても見直しが必要となるとの説明があった。また松田財務委員長より、見直しの結果によって関係委員会の予算編成にも影響が出ることとなるとの補足説明があった。

7) G J S委員会

園田委員長より、資料P 6 5～7 5に基づき、7月30日から8月10日にかけて行われた平成30年度サマープログラムの実施報告があった。また、来年度は時期を前倒した6月や7月に実施する可能性があるとの説明があり、その際は授業期間中であるがご協力願いたいとの依頼があった。

8) 防災委員会

土田事務長から、資料P 7 6～7 8に基づき、平成30年10月1日（月）（予備日は10月24日（水））に実施予定の東文研・博物館合同防災訓練の概要および災害用備蓄食料品等について説明があった。その後、当日の各階ごとの避難誘導役を担当する教員の確認があった。

5. その他

1) 額定其労准教授より、机上配付資料に基づき、9月22日（土）～23日（日）に東文研を会場として実施予定の戦略的パートナーシップのワークショップについて案内があった。

2) 名和副所長（ハラスメント予防担当者）より、本研究所の平成30年度ハラスメント防止研修会を10月11日（木）10:00～10:30に3階大会議室で開催するとの案内があり、受講していただきたいとの要請があった。

また、資料P 4 6に基づき、全学でも第3回全学ハラスメント防止研修会が開催される予定である旨説明があり、こちらについてもぜひ受講していただきたいとの要請があった。

このことについて土田事務長より、短時間勤務有期雇用教職員の就業時間内での研修の参加について特段の配慮をお願いしたいとの依頼があり、研修時間が短時間勤務有期雇用教職員の勤務日や勤務時間でない場合は、勤務の曜日や時間帯の変更も可能であるので、総務担当までご相談いただきたいとの補足説明があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

該当教員から説明があり、資料P 7 9～8 0のとおり3件が承認された。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P 8 1～8 2のとおり3件の受入れおよび1件の受入

期間延長が承認された。

8. 研究協力者の申請について

該当教員より資料P 8 3および回覧資料に基づき説明があり、承認された。

9. 延世大学との全学国際交流協定の更新について

青山研究企画委員長より、資料P 8 4～8 5に基づき、延世大学との全学国際交流協定更新について提案があり、承認された。

10. 平成30年度若手研究者育成支援制度（東京大学卓越研究員）について

榊屋所長より資料P 8 6～9 4に基づき、新設された平成30年度若手研究者育成支援制度（東京大学卓越研究員）について、すでに本学サイト等で募集要項が公開となっていること、応募者の配属希望部局で審査し一定の期間内に回答することが求められること、そのため人事選考のための臨時教授会開催の可能性があること、東文研配属希望の応募があった際の人事選考手続きを定める必要があることの説明の後、新世代アジア研究部門の公募採用に準じた手続きで選考を進めたいとの提案があり、審議の結果、了承された。

11. 教員人事について

① 榊屋所長より、平成31年度教員採用可能数再配分申請事案に係る人事選考について、総長より条件付きで准教授採用案の採択が内定しており、平成31年6月採用をめざし、条件を満たす人事選考を進めたい旨提案があり、准教授選考に関する教授会申し合わせ（案）の改正を含めて了承された。

この承認を受け、榊屋所長より本件人事選考にかかる臨時教授会を開催する旨の通知があった。

② 小寺国際学術交流室選考委員長不在のため榊屋所長より、回収資料に基づき、国際学術担当助教（ASNET 担当）候補者について、選考過程、理由等の説明があり、投票の結果、選考委員会の選定のとおり同候補者の総長への推薦が決定した。

12. 教員の兼務について

榊屋所長から、審議事項11の②にて平成30年10月1日付で国際学術交流室にASNET担当助教として採用することが決定した者に対して、ASNETより兼務依頼が届いている旨説明があり、審議のうえ承認された。

13. その他

榊屋所長より、受講期間が9月30日までとなっている情報セキュリティ教育について、必ず受講していただきたいとの要請があった。

以上